



かめおか 市議会だより



亀岡市観光マスコットキャラクター
明智かめまる

2026年(令和8年)4月30日



特集 令和8年度予算が決定!

～市民福祉の増進やまちの未来…へ

効果的な予算なのか?～

ガレリアかめおかのバラ園



広聴活動のページ



議会運営委員会での意見発表の様子

市民と議会の「架け橋」 議会モニター活動を クローズアップ!

円滑かつ民主的な議会運営を推進するための「亀岡市議会モニター制度」が開始し、早くも2年が経過。議会モニターの報告と議会運営委員会との意見交換を実施しました。

さて、開かれた議会・議会改革の推進はいかに。

議会モニターの皆さんが議会をチェックしてくれました

- ・傍聴席入室に際し、「帽子を脱いでください」と注意されたが、理由説明がなかった。なぜ脱帽が必要かの説明が必要。
- ・総務文教常任委員会を傍聴して、石田梅岩記念館の質疑で今後の維持・活用について、詳細な説明が必要だと感じた。
- ・一般質問を傍聴し、質問と答弁がその後どのように予算化され実行したのか市民としては知りたい。
- ・一般質問を2回傍聴したが、一歩二歩前へ進めるためには、もう少し深掘りしてほしい。
- ・一般質問で、質問↓答弁↓はい、次の質問です。では議論になっていない。市長の言質を取る覚悟で挑んでもらいたい。
- ・日本一の議会モニター制度がある議会としてほしい。

議会モニター制度もチェック

- ・議会モニターを統括する部署が不明瞭である。
- ・議会モニターを形式的に見せたいなら現状でもよいが、本気で市民の声を聞いて議会改革するならばコミュニケーションが必要。
- ・オリエンテーションで手渡されたのは「議会モニター活動資料」1枚であり、議会知識の少ない初心者には極めて不親切だと感じた。

議会運営委員会と議会モニターとの意見交換

議員 議会予定についての広報の仕方は十分でしたか。

モニター ホームページを見ていたが、SNSなどで知らせる工夫がほしい。

議員 子ども議場見学会などは議会モニターに案内するようにしたい。

いただいた貴重なご意見についてはこちらのQRコードを読み取ってください



3月26日開催の議会運営委員会をご覧ください

意見交換後にお話を伺いました

- ◆議会のイメージは変わりましたか YES: 4 NO: 1
- ◆議会は身近になりましたか YES: 4 NO: 1



議長のひごと

いただいたご意見は各委員会の議案審査や行政視察など、今後の活動に反映させていただきます。本制度は、2年目で試行的な段階ですが、幅広い世代に参加を呼びかけ拡充し、議会の見える化を進めるべく市民に身近な市議会を目指します。

皆さんの声を反映!

市民や議会モニターさんの貴重なご意見・ご提案から議会運営に生かした点を議会だよりで議会広報広聴ストーリー「あの件、どうなったの?」として、今後もお伝えしてまいります。

広報広聴委員長

議会広報広聴ストーリー「あの件、どうなったの?」

〈令和7年度開催の子ども議場見学会の参加者〉より

- ①「体育館にエアコンはなぜないの?」
⇒ 昨年の9月議会一般質問で提案
⇒ 令和8年度当初予算（エアコン設置）を可決
エアコン設置に向けて進んでいますよ。
- ②「中学校給食はいつからですか?」
⇒ 令和8年度当初予算（中学校配膳室の増築工事）を可決
実施に向けて進んでいますよ。

〈議会モニターの皆さん〉より

- ①傍聴席での水分補給を要望する意見があり、昨年9月議会から水分補給が可能となりました。
- ②令和7年3月議会で、議会モニターの窓口を「広聴部会」とすることに決定しました。

かめまるくんと しんがくんの 議会とーく

3月議会ではどんなことが話し合われたの?



亀岡市観光マスコットキャラクター 明智かめまる



石田梅岩イメージキャラクター しんがくん

亀岡市の未来につながるまちづくりを含めた令和8年度予算について審査をしたよ。
一般会計予算は、464億2700万円、子育てや教育、防災、環境など、市民のくらしを支える様々な取組が盛り込まれているんだ。また、全国都市緑化フェアに向けた準備など、亀岡市の魅力を発信する取組についても議論したんだ。

予算審査で、白熱した議論はあったの?



予算特別委員会を設置し、各議員が市の取組について審査、市長へ直接質疑を行い、活発な議論が交わされたよ。また、毘沙門荘で現地調査を行い、指摘要望するなど、よりよい施策となるよう議論を行ったんだ。

4・5ページへ

予算以外では何が議論されたの?



新たに導入する無痛MRI乳がん検診に係る条例改正、西部救急ステーション新設における増額補正などが議論されたよ。

6ページへ

そういえば議会では、市民の声を聞く取組もあるんだよね?



そうなんだ。亀岡市議会では議会モニター制度やわがまちトークを通して、市民の皆さんから議会への意見や感想をいただいているよ。いただいた声は、議会運営や情報発信の改善に生かしていくんだ。

3・16ページへ



予算特別委員会を設置

分科会で予算審査

(必要に応じて) 現地視察

市長質疑

分科会で討論・採決

全体会で討論・採決

本会議で討論・採決

指摘要望事項を
市長に送付



毘沙門荘(千歳町)への現地視察

令和8年度の亀岡市各会計
予算の審査にあたり、予算特
別委員会(全体会・分科会)
を設置しました。

今回の審査では真に市民福
祉の増進に寄与する効果的か
つ適正な予算になっているの
か、市民の視点に立って厳し
くチェックを行いました。

疑義が生じたものについて
は、現地視察を行うなど徹底
して掘り下げ、限られた財源
が将来を見据えた重点施策に
活用されているか、市長に対
し直接質疑を行いました。

ここでは、一般会計予算に
ついて、議会が特に着目し、
指摘した主な項目についてお
知らせします。

まずは関係人口を増やすには？

市長 令和4年に子どもファーストを宣言し、
一定の転入増加があった。今後、より推進する
ために、今年3月から開始した「ふるさと住民
登録制度」により、まずは移住・定住者候補と
して6千人から3万人を目指す。

移住・定住促進経費
転入人口増加に向けて市独自の事業を実施する
考えは。また、関係人口の創出を目的としたふる
さと住民登録制度との連携による移住・定住人口
の確保について今後の展望は。

予算額(3437万3千円)

保育士確保の支援事業は縮小？

施設運営補助経費
保育士確保の促進など保育施策をさらに拡充し
ていく必要が高い一方で、予算が縮小されている
が今後の見通しや拡充の考えは。

予算額(1億2528万7千円)

市長 縮小するのではなく、事業実績に基づく
予算計上をしており、昨年どおり実施できると
見込んでいる。今年を対象の保育士が利用しや
すくなるよう周知徹底し、理解を深めたい。

議会 保育士現場の声を聞いて柔軟に利用でき
るよう、また、有保育士資格の方が現場復帰し
やすい環境づくりも構築すべき。

その他の市長質疑

市長質疑の様子については、こちらの
QRコードを読み取ってください。

◆**企画推進経費 かもおか未来・エコロジックミュージアム
事業支援業務委託料**
環境・経済・社会の三位一体の発展を追求する構想について、
行政・民間事業者・関係団体が参画する新たな経済循環モデル
を構築するとあるが、市長の思いは。

◆**地域商社事業経費 地域商社運営補助金**
地域商社「ONE かもおか」を本格始動させるにあたり、地域
製品の創出と販路開拓をどう推進するのか。また、自走可能な
企業へと育て、地域経済の持続可能な好循環につなげる戦略は。

◆**要保護児童等対策経費**
物価高騰の影響により、今後の住民生活の見通しが不透明な状
況であるが、子どもファースト宣言を掲げる本市として、要保
護児童の見守り支援事業の充実を図る考えは。

◆**住宅建設事業費**
市営住宅について、建物を除却することになった場合、周辺用
地も含め地域ニーズや将来的な視点を踏まえ、どのように計画
し利活用していくのか。

◆**公園緑地整備事業費・緑化推進経費**
全国都市緑化フェア in 京都丹波における公園や緑地空間の整
備は、一過性にとどまらずフェア後も地域活性化や市民福祉の
増進につながるのか。

毘沙門荘の整備と活用は？

文化交流体験施設整備経費
予算額(2306万4千円)
毘沙門荘は文化や観光の拠点と説明があったが、市長
は何に軸足を置いて活用を考えているのか。

市長 歴史性と文化的価値を備える当該施設を行政が
改修することで適切な保護と継承ができ、さまざまな日
本の文化体験を通じて日本家屋の風情を感じてもら
う「文化交流体験施設」、国際交流のための貴賓や観光客の
「宿泊スペース」、当該地域に点在する地域資源を結ぶた
めの「観光拠点スペース」としての活用を考えている。

議会 プロポーザルによる実施設計において、この条
件を満たさなければ施設としての値打ちがなくなると考
えられる項目は何か。
市長 25年間安全に活用できる体制と宿泊機能の整
備、現在の形を生かし風情をより高める提案を求める。
ただし、国の助成事業の活用が大前提であり、認定され
なければ実施はできないと考えている。

指摘要望

企画推進経費の文化交流体験施設整備
経費、かもおか未来・エコロジック
ミュージアム事業支援業務委託料につ
いては、市民理解が得られ、説明責任
が果たせるように努められたい。
とりわけ、文化交流体験施設整備経
費における実施設計業務委託事業者
選定の際、仕様書に記載する活用方
法について、明確かつ詳細な内容を
示されたい。

指摘要望をつけ
賛成
多数で
可決

予算特別委員会での慎重な
審査と議論を尽くして迎えた
最終日の本会議では採決の前
に反対の討論、賛成の討論が
行われ、令和8年度一般会計
予算は賛成多数で可決されま
した。

本会議での討論

※討論の内容はこちらをご覧ください



議員名	件名	賛成/反対	議員名	件名	賛成/反対
大西 陽春 議員	令和8年度国民健康保険事業特別会計予算	反対	三上 泉 議員	令和8年度一般会計予算	反対
	令和8年度介護保険事業特別会計予算	//	木村 勲 議員	令和8年度一般会計予算	賛成
	国民健康保険条例の一部改正	//	大塚 建彦 議員	令和8年度一般会計予算	賛成
	介護保険条例の一部改正	//		令和8年度介護保険事業特別会計予算	//
法貴 隆司 議員	特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定	//	林 徹司 議員	令和8年度一般会計予算	賛成
	令和8年度一般会計予算	賛成	土岐 新 議員	令和8年度一般会計予算	賛成

全員賛成で可決した議案については、こちらのQRコードを読み取ってね！



各議案内容についても、亀岡市のホームページに掲載しているよ。

賛否の分かれた議案

○賛成
×反対、態度保留など



各議案の内容は、亀岡市ホームページに掲載しているよ。

付託先	件名・結果	議員名	新清流会			経政会			躍動～輪の風～			北星志士の会		共産党議員団		公明党議員団										
			法貴隆司	小林仁	大石慶明	福井英昭	菱田光紀	西口純生	大塚建彦	浅田晴彦	平本英久	齊藤一義	竹内博士	梅本靖博	土岐新	松山雅行	原野美生子	山木裕也	木村勲	大西陽春	片山輝夫	三上泉	林徹司	富谷加都子	山本由美子	
総務文教 環境市民厚生 産業建設	令和8年度一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
環境市民厚生	令和8年度国民健康保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和8年度介護保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	国民健康保険条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	介護保険条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
環境市民厚生	特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※小川克己議員は、議長職のため表決権はありません。

人事関係

◆次のとおり人事議案に同意しました。

【教育委員会委員】

あさだ のぶひと
浅田 信仁 氏

【固定資産評価員】

いわざき あきら
岩崎 晃 氏

【亀岡市宮川財産区管理会委員の選任について】

にしだ たかし
西田 隆 氏

おかもと かずゆき
岡本 和幸 氏

◆人権擁護委員候補者の推薦に対し、異議がないと意見を述べました。

よしだ めぐみ
吉田 恵 氏

総務文教常任委員会

一般会計補正予算（第7号）可決（全員賛成）

サンガ練習場候補地選定は持ち越し

企画推進経費1千万円（繰越明許費）
令和7年10月から京都サンガF.C.練習場立地可能性調査業務を進めてきた。関係機関との調整や

西部救急ステーション新設

京都中部広域消防組合から経常負担金の確定に伴う地方交付税措置等に係る負担金と、西部救急ステーションの改修費用立地負担金について請求があり、増額補正した。救急体制の充実と強化を図るため、西部救急ステーションの開設準備として、建物改修と本梅こども園の周辺フェンス等の改修を行った。

今年4月1日から同ステーションが運用開始され、平日の昼間は「亀岡日勤救急隊」が常駐している。



環境市民厚生常任委員会

痛みなく着衣で受けられる乳がん検診

亀岡市立病院の使用料及び手数料に関する条例の一部改正 可決（全員賛成）

新たに導入する「無痛MRI乳がん検診」の料金上限を定めるため条例の一部改正を行う。

【主な質疑】
問 パースメーカー装着者の受診可否は。 答 磁場への影響があるため受診不可だが、マンモグラフィで禁忌とされる脳脊髄シヤント装着者は受診可能である。

問 タトゥーを入れている場合も受診可能か。 答 インフに含まれる金属成分が電磁波に反応して火傷を引き起こす恐れがあるため、原則として受けられない。

問 検診の枠数や予約体制は。 答 木、土曜日の午後

に各1枠を設け、年間約100件の受診枠を見込んでいる。

産業建設常任委員会

本市の魅力ある原風景を全国へ

繰越明許費の設定 土木費（公園整備事業）14億546万3千円

【主な質疑】
問 2拠点それぞれの繰越工事件数は。 答 亀岡運動公園が13件、京都・亀岡保津川公園が5件である。

JR千代川駅周辺整備に向けて

一般会計補正予算（第7号）可決（全員賛成）

繰越明許費の設定 土木費

（千代川駅等整備事業）4894万6千円

市道路線の認定、廃止及び変更 可決（全員賛成）

認定しようとする路線（千代川自由通路線）

JR千代川駅周辺及び当駅東西自由通路の整備に係る事業。JR嵯峨野

線が分断されている東西地区を一体化し、都市地域の発展を図るため、市道路線として認定するもの。

【主な質疑】
問 繰り越しによる工期の遅れはないのか。 答 計画が遅れることはない。

問 屋根の設置予定は。 答 階段上も含めて設置する予定である。

問 駅前の時計や樹木の取り扱いは。 答 撤去ではなく移設し、利活用する。

3月議会では、6人の議員が会派代表質問、14人の議員が個人質問を行いました。その主な問答を掲載しています。(文責は各議員にあります)
なお、全ての質問項目や会議録は、亀岡市議会ホームページでご覧いただけます。



一般質問とは、議員が市の行政全般にわたり、執行機関に対し事務の執行状況や方針などを質問することをいいます。議長は、一般質問を行いません。

全米一住みたいまち、ポルトランドを例に本市らしい環境の取組を



齊藤 一義 議員

高い、臭わない堆肥に向けた取組を検討しては。

齊藤 全米一住みたいまちポルトランドは行政と市民が集めた落ち葉を堆肥化している。米国のような広大な敷地を要しない本市では、悪臭の拡散が心配されるため、炭と混ぜた非常に質の

スマートシユリンクの考え方で閉店コンビニエンスストアなどの空き店舗を活用

齊藤 スマートシユリンクの取組例として、山梨県早川町に町営コンビニがあるが、畑野町で閉鎖したコンビニエンスストアなど、空き店舗の再稼働に向けた補助金または「めぐるステーション」を開設する考えは、

市長 スマートシユリンク

環境先進都市として、緑化フェア後はどんな亀岡をつくりたいのか。市長の想いは?



竹内 博士 議員

竹内 全国都市緑化フェア後のまちづくりについて、環境政策を都市戦略の中核とする市長の明確な構想は。

市長 2市1町との連携は継続し、フェアを契機に都会にない自然の価値をア

健康寿命は府平均より長い。高齢者を大事にするまちづくりの今後の課題は?

竹内 高齢化を前提としたビジョンや健康寿命延伸の施策、「医療、介護、交通、防災」を横断した政策設計は。

市長 高齢者人口がピークを迎える令和22年に向けてプランを策定している。健

掲載内容は、質問議員がそれぞれ執筆したものです。

市制を問う

傍聴のご案内とインターネット中継

亀岡市議会の本会議を議場でご覧いただくこと(傍聴)ができます。

- 本会議当日に市役所8階議場までお越しいただき、傍聴届に住所・氏名を記入していただくだけで傍聴できます。
- 手話通訳などをご希望される場合は、開催の1週間前までに議会事務局にご相談ください。
- 発熱されている方、体調不良の方は傍聴をご遠慮ください。
- 市役所1階エントランスホールでも、本会議の様様を視聴することができます。

北星志士の会

子どもたちの命と未来を守る教育環境を前へ体 育館エアコン設置にむけて!



山木 裕也 議員

況は。④不審者対応訓練の実施状況は。

山木 子どもたちの学びと命を守る施策の実効性を検証し、成果を「見える化」する必要があります。①(仮称)キッズステーションの利用見込みは。②ALETの増員は。③学校体育館の空調整備状況

地域資源活用でひろく亀岡の未来

山木 ①地域・民間と連携した有償の高齢者支援制度の検討は。②放置竹林整備の展開は。③ハーフマラソンの滞在型イベント化の検討は。

市長 ①令和8年度に地域住民団体と連携し、高齢者支援モデル事業を実施予定である。②河原林町勝林

共産党議員団

「移動権は生存権」公共交通の充実を今こそ



三上 泉 議員

三上 クロスセクターベネフィット(ある分野の支出が、それを上回る利益や効果を生み出す)の考え方に基づく、環境に優しい低・無公害小型車によるデマンド型無償交通を市が主体で行う考えは。また、乗換えなしで市役所やガレリアかめおかなどまで行けるバス運行実施の考えは。

子ども・保護者のニーズに応える支援教育を

三上 特別支援教育のニーズが増えているが受入環境や条件は整っているのか。

教育長 現在、特別支援学級在籍は小学校315名、中学校146名、義務教育

掲載内容は、質問議員がそれぞれ執筆したものです。

インターネットで本会議を視聴いただけます

ご利用の際は、インターネットの検索サイトから、下記のとおり入力いただき検索してください。

亀岡市議会 議会中継



避難所機能の強化と良好な教育環境の確保を図るため、学校体育館の空調整備の推進を



山本 由美子 議員

山本 ①学校体育館の空調整備完了に向け、どのような計画で進めていくのか。②体育館トイレ洋式化の進捗状況と今後の見通しは。

教育長 ①整備事業計画を作成し、令和8年度は中

学校5校と義務教育学校1校の実施設計を行う。令和9年度以降は空調整備工事と実施設計を順次進め、令和12年度の事業完了を予定している。空調方式は設置費やランニングコスト、災害発生時の優位性などを考慮し、中学校と亀岡川東学園、東西別院小学校はガス方式、その他の小学校及び育親学園は電気方式の計画としている。②進捗率は30・3パーセントで空調整備時に改修工事を実施する。

ネイチャーポジティブ(自然再興)視点での緑化フェア開催を!



菱田 光紀 議員

菱田 2022年にカナダのモントリオールで開催された国連生物多様性条約第15回締約国会議(COP15)で生物多様性枠組が採択され、2030年までに生物多様性の損失を止め、回復軌道に乗せるという方向性が国際的に明確にされた。2050年ビジョン「自然と共生する世界」を実現するための2030年に向けた目標を「ネイチャーポジティブ(自然再興)の実現」としている。この視点での「緑化フェア」であって欲しい。また、企業でも企業価値を高めるもので、関心度も高まっているが、市長のトップセールスに組み込まれているのか。

市長 自然を回復軌道に乗せるために生物多様性の損失を止め、反転させる視点は、本フェアにおいて重要な要素である。自然と共生する人々の営みを体感できる場を目指したい。ネイチャーポジティブは、今や企業における最優先課題の一つと言える。本市は、プラゴミゼロ宣言やオーガニック農業の推進など全国に先駆け、施策展開をしてきたが、環境保護にとどまらず、ネイチャーポジティブの取組そのものであるフェアを機会にさらに発信を強化し、多くの企業や人々に共感と参加を呼びかけたい。

菱田 2030生物多様性枠組実現日本会議が「ネイチャーポジティブ宣言」を行う団体を募集しているが応募してはどうか。

市長 その宣言に値するよきな環境づくりを進める。

誰もが安全・安心に通行できる歩道の維持管理を



浅田 晴彦 議員

浅田 市道川東線及び府道郷ノ口余部線沿いの歩道は、街路樹が成長して大きく根上がりし、通行する際、大変危険である。宇津根橋から旭町にある、なごみの里までの間に、約10箇所のコンクリート製の仕切りと、10センチ×20センチほどの鉄板プレートが浮き上がっている箇所がある。危険なため大事故につながる前に現場を点検して早急に撤去や改修工事を実施できないか。

なっている箇所について、早急な対応が必要であると認識している。現場点検を行い、カラーコーンなどによる養生を行った。特に危険な箇所については、緊急に修繕などを行い、良好な歩行空間の維持に努める。また、府道の街路樹については、枯れ木を確認次第、伐採しており、植樹ますも伐採後放置すると危険なため、今年度抜根して舗装を実施したと聞いており、根による緑石の根上がりについても確認されているが、箇所が多いため、危険箇所から順次修繕されている。当該修繕は京都府実施の府民協働型インフラ保全事業の対象事業であり、提案・活用いただきたい。

消防団の基盤インフラ強化へ!



松山 雅行 議員

松山 千代川分団(一部1班、2班)の積載車配備などの対策は。

総務部長 来年度からさらなる増強配備の実施を予定しており、令和10年度に積

載車1台の増強を計画している。併せて格納庫の改修も行う必要がある。

松山 要望があれば、積載車を1部1班、2班に1台ずつ配備を検討いただきたい。消防団にかけるとは。

総務部長 地域防災力強化のため、すぐに対応できるように順次整備する。

小学校給食の無償化へ!

松山 令和8年4月から国が進める小学校給食無償化について、本市では、不登校児童やアレルギーなどに対応してどのように対応していくのか。

教育部長 不登校児童やアレルギーなどの児童生徒に対して

は、国の考え方を整理する中で対応していきたい。

松山 給食の質向上に関する考えは。

教育部長 地元産の有機食材を積極的に活用し安全で質の高い給食提供に努める。

北陸新幹線の誘致活動について



木村 勲 議員

木村 ①北陸新幹線の亀岡ルートを市としてアピールしたが、今後の活動計画は。②誘致看板の再設置の予定は。③JR並河駅近くの鉄道歴史公園に新幹線0系先頭車両が展示されて

おり、老朽化しているが修繕の予定は。

市長 ①北陸新幹線口丹波建設促進協議会で合意形成を図り、国や与党プロジェクトチームの動向を踏まえて要望する。②促進協議会で協議し、必要に応じて補正予算の計上も検討する。③機運醸成のためにも全体的に修繕を検討していく。

降雪時の京都自動車道通行規制について今後の対応策を

木村 通行止めの基準は。②園部以北が通行止めとなっていないが違いは何か。③NEXCO西日本に対して雪対策の要望は。

まちづくり推進部長 ①公表しておらず、降積雪、路面、

交通状況を踏まえて総合的に判断される。②八木西IC以北は、路面積雪時には、冬用タイヤ装着による通行可能区間となっている。③必要に応じて予防的通行止めの在り方などを要望していく。

加齢性難聴補聴器購入補助制度の充実を



大西陽春 議員

大西 対象者と助成額はどのようにするのか、またその根拠は。

市長 本市に住所を有する満65歳以上、

よりよい学校給食の早期実施を求める

大西 新しく整備する給食センターは、

DBO方式でプロポーザルしている。現在のセンター運営とどのように変わるのか。

教育部長 整備手法は変化するが、献立の作成など、給食の根幹となる部分は教育委員会が主体となっ

情報保障の支援策として手話リンクの導入を求める



富谷加都子 議員

富谷 手話リンクに関して市の見解は。

健康福祉部長 聴覚障がい者だけでなく、発語が困難な方にとっても、事前登録なしで、電話リレー

障がい者の方々が活躍できるスポーツ機会の充実を求める

富谷 京都亀岡ハーフマラソン大会において、正式に日常車椅子部門としてフアンランを固定化する考えは。

生涯学習部長 令和6年度に部門を設定した。昨年度は、緑化フェアに係る工事な

食料安全保障施策は市民の生存戦略



小林 仁 議員

小林 本市のオーガニック施策が地域の食料安全保障の核となることをどのように再評価するのか。

市長 化学肥料原料、食料の調達が不安定な中、不測の事態が発生した場合も地域内資源を活用することで持続可能な農業生産が維持できることは、非常に重要であると評価している。

小林 オーガニック給食米を地域内備蓄米として管理・拡充する考えは。

市長 炊飯業務を委託している事業者

が全量を保管しており、不測の事態に備えるために災害時の備蓄米として保管・活用できる取組を検討していく。

小林 地産ができない都市部自治体へ、学校給食米と備蓄米を供給する考えは。

市長 学校給食米の100パーセント確保に目途が立った段階で学校給食米に有機米を導入したい。他の自治体との連携も進め、今後、自治体間の情報ネットワーク構築も必要と考える。

小林 自治体間の協定などは、農業者や生産者も行政の施策に参加しているという意識が芽生えると考えられるため、実現に向けてぜひ、検討いただきたい。

保育体制の将来と課題解決に向けて



大塚建彦 議員

大塚 希望する保育所に入所できない状況が続いている。入所調整において、本市の公平性の考え方や基準の根拠は。

市長 公平を期すため、亀岡市保育の利

城下町歴史景観整備で次世代へ継承

大塚 亀山城築城400年を記念して設置された駒札の損傷修復や保存の考えは。

産業観光部長 修正して保存するが破損や老朽の著しいものは処分も含め地元や関係者と協議する。

用に関する規則を定めており、指数の値の高い順に優先度の判定を行っている。

大塚 公立保育園の規模や役割について中長期的な方向性は。

市長 在園児数に合わせて適正規模にどうやっていき、今後、調整役となって私立保育園などが現状維持できるように調整したい。

大塚 慰霊碑とされる互塔碑の保存状態を維持するための修復の考えは。

生涯学習部文化芸術担当部長 府未指定文化財を対象とした補助金を活用できる可能性があり、地元や府と協議したい。

JR並河駅南側踏切の拡幅で安全確保を



土岐 新 議員

土岐 並河亀岡停車場線開通で交通環境の変化が見込まれるが、JR並河駅南側踏切は小学校や駅に近く、依然として道路幅員が狭小で危険な状況にある。通路の安全確保は喫緊

の課題であり、開通とあわせた抜本的対策が必要ではないか。

まちづくり推進部長

当該道路の開通は令和8年夏頃を予定。本市としても対策に向けて交通量調査の実施を府に要望し、バイパス整備の影響を注視しながら、踏切の拡幅を含めた安全対策について具体的に検討していく。

小学校のiPad活用の見直しを

土岐 iPadの普及で学びは広がる一方、読解力・思考力・集中力の低下や生活習慣への影響が懸念される。「考える力」を守る観点から活用の検証と見直しは。

教育長 授業や家庭学習における情報取



片山輝夫 議員

大本毘沙門荘3億円改修事業は、今必要な事業か？

片山 大本毘沙門荘の利活用については、「目的と事業内容が明確でないものは認められない」と議会の附帯決議がある。

政策企画部長 ①費用対効果 ②3億円の積算根拠 ③収支計画は算定しているのか。

政策企画部長 歴史文化的価値をPRし、市内外からの訪問者の宿泊、文化体験、交流の新たな拠点とする。ふるさと

保津橋左岸下流域の保津川水辺公園に、夜間照明器具の設置を！

片山 サッカー練習終了後、夜間の後片づけや、自転車での堤防走行は危険である。照明器具設置の強い要望がある。

まちづくり推進部長

利用者などの安全面を考慮し、河川断面に支障を及ぼさない設置方法を府と協議していきたい。

ふるさと住民登録制度は交流人口や移住定住推進につながるの？



林 徹 司 議員

林 3月から始まる本市独自の制度とは。また、特定居住支援法人が必要とする二地域居住や定住につながる構想は。

市長 他自治体より

先んじて始め、地域の農作業や伝統行事の手伝いを通じ、登録者と地域のつながりを継続的で多面的な関わりに進化させ、地域ニーズにマッチングさせる機能の重要性を考慮し特定居住支援法人について検討する。関係人口の裾野を広げ、本市への愛着を育み、将来的な移住定住へつなげたい。

身近な地域の危険な箇所改善と対策を早急に！

林 市道広田平松線で側溝に蓋がない危険な道の改善は。また、中矢田篠線上、歩行者がいても車が止まらない交差点に横断旗を設置しては。

まちづくり推進部長 緊急度を考慮し、

できるだけ早期に取り組む。総務部長 横断旗を地元管理で設置し警察とも連携し、安全確保を図る。



食料品の「消費税ゼロ」に伴う本市の財政運営施策は



大石 慶 明 議員

大石 総理は積極財政を進める中、期限付きで食料品の消費税ゼロに取り組みと言われているが、本市の財政への影響と運営についての考えは。

認知症患者のさらなる支援強化を

大石 本市の高齢化率は2042年には39パーセントに達すると予測され、認知症患者が一層増加することから、さらなる支援強化が必要である。福岡市ではユマニチユード事業として認知症患者に優しいまちづくりに取り組まれている。本市でも参考にして取り

り組むべきでは。

健康福祉部長 ユマニチユード事業の一環として、公共施設などで、文字やピクトグラムを駆使し、認知症の方に分かりやすい表現となるよう施設の改修に併せて取り入れていく。

にぎわい創出に向け、市民参加型の全国都市緑化フェアの実現を



平本 英 久 議員

平本 多くの来場を促し、市民にも積極的に参加していただくことがにぎわいにつながると思うが、どのような構想を描いているのか。フェア期間中は他のイベントと重なることもあるが、JR亀岡駅北の駐車場確保や渋滞対策はどう

篠町王子区の悲願、市道堂山線の交差点改良に向けて

平本 市道堂山線と国道9号交差点では、死亡事故が起こるなど、長年改善が求まれてきたが、道路整備の進捗と見通しは。

まちづくり推進部長 令和6年度に実施設計に着手しており、関係機関と協議後、令和9年度に着工し、同年度中の工事完成を目指したい。

さくら体育館トイレの洋式化、バリアフリー化及び周辺開発の実現へ

梅本 さくら公園体育館内外のトイレの改修方針は。

まちづくり推進部長

長寿命化事業として事業採択された後、トイレの洋式化やバリアフリー化、その他の施設の更新を図っていく。

梅本 未利用民間施設

設の活用や体育館と周辺施設の整備を行う考えは。

まちづくり推進部長

民間施設の所有者から土地提供の意思表示があり、用地取得を検討し、駐車場と併せて観光交流拠点とした総合的な整備を検討したい。

開発公園の現状と課題、限界を超える事例に対し、市の関与が必要では



梅本 靖 博 議員

梅本 地元管理の限界を超える事例に対し、本市が関与する新たな枠組みの検討は。

市長 自治会などを

直接支援するクラウドファンディングやふるさと亀岡自治活動応援交付金などを検討いただきたい。

市長 調査研究する。

民主主義の根幹を支える選挙の効率化、期日前投票所の拡大を！



法 貴 隆 司 議員

法貴 人口減少や高齢化が進む中、選挙事務における人員確保や開票作業の負担軽減など、運営面での効率化は重要な課題となっている。電子投票は、投票や開票の迅速化、事務の効率化につながる制度として注目されているが、電子投票の導入についての認識は。

電子投票の導入については、選挙管理委員会において、費用対効果なども考慮する中で、他市の事例を参考に検討を進め、令和9年1月に執行予定の亀岡市議会議員一般選挙から実施する予定である。

選挙管理委員会委員長 時間の短縮、費用の削減、従事職員の負担軽減さらには迅速に正確な投票結果を集計でき、公正な選挙の執行に寄与するものと思われる。

選挙管理委員会委員長 投票管理者、投票立会人として従事いただく地元住民の負担軽減を図るためにも期日前投票所を含む既存投票所の再編について検討する。

決議

令和8年3月本会議において、2件の決議案が提出され、可決されました。

- 3月6日 可決 北陸新幹線亀岡経由新大阪ルートへ早期決定整備を求める決議案
【発議者】 福井英昭、齊藤一義、松山雅行、木村勲、山本由美子

- 3月27日 可決 世界のすべての人々が戦禍に見舞われることがないよう、あらゆる軍事行動を即時中止することを求める決議案
【発議者】 福井英昭、齊藤一義、松山雅行、木村勲、三上泉、山本由美子

決議の全文については、ホームページで見ることができます。詳しくは、QRコードを読み込んでね。



決議とは？ 議会の意思を広く対外的に表明するために行われる議会の議決のことで、目的によって様々な相手先に送るよ。

わいわい！ わくわく！

わがまちトーク

わたしも話せる！ わかちあう！ 大募集



わになって話そう！

わかちあう！

募集要項

亀岡市議会では、今年も市民の皆さんと意見を交わす「わがまちトーク」を開催します。亀岡のまちづくりや将来について気兼ねなく自由に意見交換しませんか。
団体での参加を受け付けていますので、希望される団体は左記の募集要項をご覧いただき、お問い合わせください。

対象 亀岡市内の各団体やグループの皆さん

日時 令和8年は随時募集

(お申し込み後に調整します)

※議会期間中など実施できない期間があります。

場所 市役所内の会議室など(要相談)

内容 (例)「わがまちにこんなものがあったらいいな」「未来のまちづくり」に提案します」など、事前に希望されるテーマをご連絡ください。

市民の声



議会モニター
フェルナー
宮良真理子さん

本会議を傍聴して

市議会モニターとして、市議会を傍聴したことは貴重な経験でした。市の政治が身近に感じられ、今まで

で素通りしてきた市政の様々なことに関心を持つようになりました。政治や身の回りの何でもない出来事の深さを考えるようになったのもこの経験からかもしれません。反対に疑問に思うことや提案したいことなどについて、どこにその意見や考えを聞くことができるのか、とも感じました。最後の集まりで、これからもつながりを持って市政に様々な形で貢献できたらと思います。一年間ありがとうございました。

応募については、こちらのQRコードから申し込んでね。ご応募お待ちしております。



6月議会の予定

6月8日	本会議 (議案提案)
16日	本会議 (一般質問)
17日	議会運営委員会
17日	本会議 (一般質問)
18日	本会議 (一般質問)
19日	本会議 (一般質問)
22日	各常任委員会
23日	
24日	
26日	議会運営委員会
29日	各常任委員会
	議会運営委員会
	本会議 (議案採決)

※この日程は予定であり、変更となる場合があります。
※その他の委員会などの開催については、随時ホームページに掲載します。